

その他の小売業における荷姿の物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	8～9	地下青果売場で、キャリアに載せていた商品をスイングドアから中の鮮生庫にしまう際、段差にぶつかり商品が倒れ、左足の脛にぶつかった。	33	100～299
1	10～11	商品格納のため長尺台車に柔軟剤の箱（重さ約9kg）を積み運搬していた。倉庫の鉄扉用の敷居をまたぐ際、キャスターが引っかかるのを防ぐため、台車先端のへりを持ち上げて引こうとしゃがんだ所、重さ約9kgの箱が落下し右側頭部・肩に当たり負傷した。	34	100～299
1	11～12	納品した防災シート（11.5kg×2枚）を持ち上げようとした所、急に腰が痛くなった（元々の腰痛等はない）。	39	100～299
1	1～2	店内飲料売り場で、品出しのため飲料品（500ml×24本入ケースを2箱）を運び、膝をつかずに腰を下ろしたとき、腰に痛烈な痛みを生じ、身動きがとれなかった（既往症なし）。	45	—
1	15～16	ホット飲料の前でマテハンを下ろそうとした際、2重になったマテハン（縦35cm×横35cm×高さ30cm、重さ3kg）を持ったところ、首を捻り筋が伸びた感じがして首下から腕のあたりに痺れを感じた。	44	30～49
1	8～9	店舗にて日配の品出し中、牛乳ケース約12kgを持ち上げた際に腰を痛めてしまい、2週間の安静及び加療を要することになった。	51	30～49
	16～	売場で品出し作業中、商品（重さ400g）を右手に1パック持ち、棚に入れようとし		50

1	17	た時、指先を捻り痛みを感じた。	55	～ 99
1	16～ 17	本社屋内にて50kgほどの金庫を運搬中、金庫を降ろす際に手を床と金庫の間に挟み、両膝を地面に強打し負傷した。	39	1～ 9
1	0～1	作業場において、フライヤーの油の入れ替え作業中、約15kgの固形の油が入った容器を持った際に右手を外側に捻ってしまい、その直後に痺れを感じ、手に力が入らなくなってしまった。	23	～ 299
1	9～ 10	店舗駐車場で、空のカゴ車を移動させていた時、誤ってカゴ車を倒してしまい、左足の親指を負傷した。	64	～ 10 29
1	9～ 10	1箱18kg～20kg程の白菜が入ったダンボールを、外の野菜置場から台車を使い店内の冷蔵庫へ移す作業をしていたところ、ダンボールを持ち上げた際、ダンボールの角が腹部の左側に当たり、肋骨を骨折した。	60	～ 50 99
1	10～ 11	店舗内において品出し作業中、二段台車の上段にあるサラダオイルの箱（13kg）を降ろす際、胸の上に載せる形で受けとめたところ、左胸に痛みを感じた。当初は大丈夫だと思っていたが、痛みが続いて悪化し、左第4肋骨骨折と判明した。	53	～ 50 99
1	9～ 10	青果売り場において、台車に野菜を載せて品出し中に、上の商品を出し終わり、台車の下に載せ、商品を上に入れ替えようとした時、左足首に激しい痛みを感じた（左足首捻挫）。	52	～ 50 99
1	9～ 10	墓石の解体をしているとき、一輪車で運んだ石を抱えてトラックにのせようとしている時、25kgの石を抱えて腰がグキッと立ちなくなった。	61	～ 50 99
1	10～ 11	トラックから降ろされたフレコンバックの置き場にバックが積み重ねてあり、その上部が結んであった。他数名でフレコンバックに足をかけてそれをほどもき、降りようとした時にフレコンバックのひもが両足に絡んでいて、足が動かずバランスを崩し、右ひじから地面についた。	51	～ 10 29
		売場レジにてチェックアウト業務を行っている時、お客様が持ってきたショッピング		

2	20~21	グカート下段に入っていた350ml缶のビールケース（レジ右側）をしゃがんで両手で持ち、レジ中央部のスキャナーに持ち上げようとした。この時、以前から鈍痛を感じていた左肩に強い痛みを感じた。痛みに耐え業務を終えたが、痛みが増してきたので店員に報告した。	34	~ 99
2	16~17	店舗内灯油給油所において、灯油販売後のポリタンク缶（20ℓで約17kg）のキャップの閉まり具合を確認する作業中、右手のみで持ち傾けた為、負荷がかかり手首を捻ってしまい負傷した。	45	~ 49
2	10~11	バックヤード内でウォークイン冷蔵庫の扉の前を通りかかった時に、急に冷蔵庫の扉が開き、中からダンボール箱が投げ出された。そのダンボールが顔面（左眼付近）にぶつかった。	54	~ 49
2	9~10	店舗内ベーカリー作業場において、冷凍庫内の在庫を整理中に、重さ約10kgの落ちてきた冷凍生地を受け止めた際に左手小指に骨折を負った。	44	~ 99
2	8~9	店内農業資材売場において作業中、入荷した土嚢袋を高さ約150cmから下ろそうとした際、見た目より重く（8kg）右手で受け止めようとしたが受け止められず商品が落下した。その際、右肘に違和感が発生し、徐々に痛みが出て翌朝は腫れが出てきたため後日受診したものである。	38	~ 100 299
2	15~16	厨房内でフライヤーの油交換作業時にサラダ油18L缶を持ち上げた際に腰を捻り、急性腰椎症を負った。	29	—
2	18~19	店舗内冷凍庫で、仕込みの作業をしていた時、冷凍餃子の箱を上段から取ろうとしたところ、バランスをくずしてしまい、体の右側に重量がかかってしまい、右鎖骨を受傷した。	57	—
2	8~9	店舗バックヤードののぼり旗置場にて、開店準備でのぼり旗を運び出すためののぼり旗10本を持ち上げた際、取り出したのぼり旗の横棒が他ののぼり旗に絡まっていたのでそれを直そうと持ち上げた10本の登り旗を向かって左側の壁に立て掛け、絡みを直そうと上向きで作業をしていたところ、立て掛けていたのぼり旗10本が倒れてきて顔面と左上半身にあたり負傷した。	32	~ 99

2	9~10	店舗にて品出しオムツの台車から降ろす作業（しゃがむ持ち上げる）中、腰に電気がはしる痛みを感じた。翌日病院に行き検査を行い、自宅安静の指示、その後腰椎椎間板ヘルニアの診断を受ける。	33	~ 49
2	15~16	事務所で、別の従業員が食堂のゴミ（リサイクル缶）を回収してドアを開けた時に被災者が外から入ろうとし、すれ違い時にゴミ（縦30cm×横30cm×高さ30cm、重さ1kg）が右足下肢にぶつかった。同僚に賠償請求はしない。	51	~ 99
2	11~12	店内で、お客様のところへ小走りで行く途中、つま出しのダンボールの角にぶつかり転倒し、右手首を強打し、骨折する。	61	—
2	15~16	会社の倉庫で積んである段ボールの荷物を降ろして、台車に乗せようとした時に、荷物が重く、バランスを崩して、膝をひねりながら転倒した。	54	1~ 9
2	18~19	開店作業時預かり荷物10kg箱を15個移動させる際、足が躓こうとして体勢を整えようとバランスを取っていた時、腰がピキッと鳴り、痛みがはしたが、痛みを我慢しながら1週間勤務をしていたところ、後日、腰と腹部に激痛がはしり動いたり、歩行する事が困難になった。	40	1~ 9
2	16~17	被災労働者は、レジ打ち業務中に、缶ビール（500ml）の6缶パック（重さ約3kg）の上部にある把手を左手でつまむようにして持ちながら、買い物カゴの空いているスペースに置こうとした際に、そのスペースに合わせようと左手首を捻りながら置いたところ、左手首を痛めてしまった。その時は痛みを我慢できたが、その後痛みが増してきたので、しばらくして整骨院で施術を受けて休業することになった。	23	~ 99
3	9~10	店内で商品を陳列中、積んでいた商品保管用のケースがバランスを崩し倒れ、背中や腰に当たり負傷した。	37	10 ~ 29
3	16~17	店内売場において作業中、キャットフードの定番棚替え中にキャットフードを持ってカゴ車に載せようとしたところ、床に置かれていたキャットフードにつまずいて転倒した。その際、右膝を強打し激痛がはした。	56	10 ~ 29
3	20~21	店舗バックルームにて商品の品出し作業としてオリコンを移動させている際、オリコン（食器など）が入ったものを2段目の棚約1mから床に降ろす際にバランスを崩	58	10 ~

		し、右肩を捻る怪我をした。		29
3	16~17	地下菓子売り場で品出し作業中に、品出ししている商品とは別の下から2番目の商品が落ちそうになりあわてて押さえた時、低い棚だったので左手をついて右手で商品を押さえた時に、左手に体重がかかり骨折した。	52	~ 99
3	6~7	バックルームにおいて、商品の仕分けを行い箱を積み上げていた際、床に置いていた箱を除けきれず、足を引っかけて転倒し、腰を強打し骨折した。	66	~ 29
3	7~8	店内売店脇在庫置場にて、中腰で在庫の荷開け作業をしていたところ、高さ約70cmの段ボールが観音開きできるように2段積んであったものが落下し、右後頭部から首の付け根、右肩にかけて中身の傘と段ボールがぶつかり捻挫した。	35	~ 99
3	17~18	レジに入っている際、お客様のお米10kgを交換する必要が生じた為、店長を呼び、代わりにレジに入ってもらい米を交換しに行った。米棚の前で店長から渡された米を受け取る時にしゃがみ込んでしまい、違和感があったのでゆっくりと立ち上がった。	48	~ 29
3	8~9	スーパー総菜作業場で天ぷら作業の準備をしている時に、他の社員が置いたてんぷら粉が入った段ボールが死角になり、左足を引っかけて転倒しそうになり、右足で踏ん張ろうとして右足をひねって転倒し、右足脛骨腓骨を骨折した。	46	~ 299
3	14~15	お客様宅の不要家具を運搬中、ロープが緩み軽四トラックに積んだタンスが荷崩れし、ロープをかけ直そうとした所、タンスが倒れてきて左手親指に当たり負傷した。	54	1~ 9
3	11~12	バックルームにてダンボールの片付けをしていたとき、中腰で高さ約50cmの空ダンボールの上に重さ約500gの空ダンボールを積み、姿勢を戻そうとした際に腰に痛みがはしり、腰椎椎間板ヘルニアおよび急性腰痛症と診断される（ヘルニアの既往歴あり）。	28	~ 29
3	8~9	本部肉加工センターからトラックへ商品の積み込み作業中、荷台でかごの1段目を残し上部がすべり落ちてしまい、左腕が伸びた状態となった。	64	~ 49

4	13～ 14	店長の2人で廃棄物をトラックに積み込む作業を行っていた。1800ケーキショーケースを積み込む際、パワーリフターで片側をトラックに載せ押し込んだが、バランスを崩してショーケースが倒れた。倒れたショーケースが足の上に落ち、左足小指骨折を負った。	50	10 ～ 29
4	12～ 13	精肉冷蔵庫内で、荒挽肉（約15kg）が入ったバットを高さ160cmの棚に持ち上げたところバットケースが滑り落ちてきた。そのケースを左腕で押さえたが支えきれず、左肩に荷重がかかり痛めてしまった。当初から左肩に痛みはあったが様子を見ていたところ、痛みが増し、腕が上がらなくなった。	61	100 ～ 299
4	9～ 10	朝の品出し作業中、飲料（牛乳1L×12本）ケースを台車に載せていた時、2ケース目を載せた際に右肩に痛みがはしり、腕が回らなくなった。	37	100 ～ 299
4	9～ 10	店舗倉庫内にて、ダンボール（約10kg）を台車から在庫置き場に置くため持ち上げたところ、腰に激痛が起きてしゃがみこんだ。	42	50 ～ 99
4	15～ 16	店舗内で宅配用の商品をカゴに入れて売場奥の宅配作業場へ持って行く時、作業場手前の床に置いてあったダンボール箱につまずいて転倒し、青果の冷蔵ケースの配水管を覆っている金属製カバーに脛を打ちつけ、左脛筋が切れた。	38	50 ～ 99
4	18～ 19	店舗で入荷商品のストック作業をしている時、重いパッキンを一人で持ち上げて腰に負担がかかり、腰を痛めた。	22	1～ 9
4	10～ 11	入職以降、連日3時間程度、5～20kgの商品の積み込みを中腰状態で繰り返し行っていた為、徐々に腰に負担がかかり、腰痛を発症した。痛みをこらえ就業するが痛みが悪化し、腰部捻挫および背部挫傷と診断された。	55	10 ～ 29
4	18～ 19	お客様のポイントカード作成のためレジに駆けつけた際、足元にあった段ボールにつまずき転倒した。	53	30 ～ 49
4	10～ 11	古本買い取りカウンターで、お客様が買い取りで持ってきた本の詰まったダンボール箱を作業台から降ろそうとした時、腰からおしりにかけて激痛が走った。	34	50 ～

				99
4	16~ 17	店の裏で卵を出そうとしているとき、卵の上の紙袋を横にどけた際に足元にあったダンボールに足が引っかかり転倒し、コンクリート地面に膝を殴打した。一旦帰宅したが、痛みが酷くなり、骨折と判明した。	54	10 ~ 29
4	10~ 11	惣菜売場にて、寿司を陳列しようとして前かがみで中腰の状態になったとき違和感を感じたが、そのまま寿司の陳列を始めたところ左腰に激痛を感じた。その後左腰が曲がらないくらいの痛みを感じた。（当日はそれまで1時間程度陳列の作業を行っていた。）	40	100 ~ 299
4	9~ 10	1階作業場からダンボールを積んだカゴ車を階下のダンボール置場へ移動中、カゴ車の底板がきっちりハマっていなかった為、積み重ねていたダンボールが崩れ落ち、底板をはめようとしゃがみこんでダンボールを積んでいる底板を持ち上げた時に腰を痛めた。	66	100 ~ 299
4	14~ 15	店内で片付けをしようと、陳列の棚と棚の間の通路を空のナイロン袋を持って歩いている時に、通路右側に寄せて置いてあった段ボール箱につまずいて転倒し右手をつき、右橈骨遠位端骨折を負った。	55	1~ 9
4	11~ 12	当事業場内にて、取扱商品である工業用ゴムベルトのサイズを測る業務中、誤って高さ1m50cm程度のところより落下し、足を負傷した。	22	10 ~ 29
4	15~ 16	精肉作業場でミンチ機清掃後、機械を元の位置に戻すため抱えて移動中に手が滑り、ミンチ機が左足に落ちた。	29	50 ~ 99
4	8~9	疲労蓄積による傷病である。	55	50 ~ 99
4	8~9	仕事の段取り打ち合わせ中、コンテナの上に板を置いたベンチに座って行っていたが、板がズレてきたため、元に戻そうと思い右手を板とコンテナ（プラスチック製）の間に入れ力を入れた際、右手人差し指が挟まれた。	31	10 ~ 29

5	9~ 10	配達先（ビル3F、エレベーター無し）に荷物を運び、お客様に商品を渡そうと前傾姿勢で商品を取り出し体勢を戻そうとした際、腰に激痛が走った。その後、徐々に歩行とトラックの乗り降りが困難になった。	46	100 ~ 299
5	9~ 10	飲料売場において作業中、飲料の補充作業を実施していた際、しゃがんで作業をしてから立ち上がったところ、右目を飲料の入った段ボールの角にぶつけて、右目に激痛が走った。	35	50 ~ 99
5	16~ 17	トラックの荷台でお茶のケース（12kg）を運ぼうとした時、ケースを身体の脇に抱えるように持ってしまい、左脇腹を痛めてしまった。	48	50 ~ 99
5	14~ 15	牛乳の品出し作業中、無理な体勢で補充していた訳ではないが、急いで作業した為、腰を痛めてしまった。（牛乳ケース、1ケース約10kg）	26	50 ~ 99
5	15~ 16	会社内で、入社後研修中、仕事の流れを把握するため、店で検査米（重量約20kg）を無理な姿勢（中腰）で持ち上げたところ、腰に強い痛みを感じた。	27	30 ~ 49
5	14~ 15	4階屋上倉庫より168キログラム以上のものを3階まで降ろす作業を4人で行っていたところ、左肘と左腰に激しい痛みを感じた。	61	10 ~ 29
5	11~ 12	給食室で、検食を校長室へ運ぶ際、職員様分のスープの入った食缶が台車の一番上にあり、また、台車が過密した狭い状況で廊下に出なくてはならず、その食缶が白衣に引っ掛かってしまい、食缶が倒れ、右足にかかり負傷した。	31	1~ 9
5	6~7	バックルームマテハン庫でミニキャリーで飲料ケースを運搬し荷卸した際、飲料ケース（縦22cm×横26cm×高さ30cm・12kg）が崩れ落ち、1ケースが右足に落下し、親指の爪が剥がれた。	22	10 ~ 29
5	17~ 18	店舗内商管下屋において、トイレトペーパーの補充作業中に、パレットで2段積みしてある上部の商品を取る為、隣接したパレット（別商品の上）に乗り、降ろそうとしたところバランスを崩してしまい転倒した。その際に身体をかばう為に左	58	100 ~ 299

		手を地面につき負傷した。しばらく様子を見たが痛みが増した。		
5	19～ 20	閉店の片付けの際店内の飲料などの積んであるカゴ車をしまう際、床の段差にカゴ車が突っかかり、転倒してカゴ車の下敷きになってしまった。	45	1～ 9
5	15～ 16	顧客へ納品する際、右手に10L樽2本、左手にバラものの商品8～10本を持ち、普段より重たいものだったが一度に3階まで持って上がった。その際、荷物が床につかないように浮かせた状態で階段を駆け上がってしまったところ首の後ろと背中に痛みを感じた。荷物を納品した後、更に激痛が走り、なんとか車に戻ったが痛みがどんどん酷くなり、動けない程の激痛となった。	28	10～ 29
5	20～ 21	当店ウォークインの中ペットボトル仕分けをしていたところ、500mlのボトル30～40本が入った折り込みコンテナを持ち上げようとして誤ってコンテナごと落ちて、左足脛脇部分に当たった。	33	10～ 29
5	14～ 15	ダンボール片付け置場のある2階フロアで、空の段ボール箱の片付けをしている時に、誤って空の牛肉のダンボール箱に躓き、右足の膝から転倒してコンクリートの床に強打し、右膝を骨折してしまった。	62	50～ 99
5	14～ 15	社内において、受注伝票を取りに書類棚へ行き、席へ戻る途中、本来は通路ではない場所を通った時に、ダンボール箱に躓いて転倒した。	45	50～ 99
5	10～ 11	店2号館荷受場外にて商品に値札を付けるため、5段組の最上段の段ボール（1箱の重さ18kg、高さ34.5cm、幅45cm、奥行60cm）を下ろそうとしたとき、ダンボールが滑り落ちそうになり、咄嗟に右腕と頭で段ボールを支えた際に右肘、首の右側に痛みを感じた。	24	100～ 299
5	11～ 12	倉庫にて一人で作業中、倉庫の荷物を脚立に乗って取ろうとした時に荷物が落ちた。積み上げた荷物が重すぎて肩と腕がもたなかった。脚立から落ちそうになり荷物を落す時に肩ごと後ろに捻った。	34	100～ 299
5	13～ 14	当社サービスカウンターで、カゴの整理をしようと思って、カゴを両手で持ってサービスカウンターから出ようとしたところ、誤って足下に箱があったのに気付かず、躓き転倒した。	48	100～ 299

5	21～ 22	バックヤードの米をカット台に載せ、売場下段の米を補充していた際にカット台の米が崩れてきて、崩れた米を手で押さえた際に手首を痛めてしまった。	19 ～ 299	100
5	9～ 10	社内販売用ワゴン準備中に、台車に積んである飲料カセットを取ろうと腰を屈めた際に激痛が走り、腰を痛めた。	18 ～ 299	100
5	13～ 14	惣菜部にて片付け作業中、野菜の入ったザルを持っていたため、左肘から誤って転倒し着地した。	54 ～ 99	50
6	9～ 10	開店時刻の前に、陳列棚に商品（菓子）を補充作業中、通路に置いた箱（補充する商品の入ったダンボール）に左足が引っ掛かり、右膝から転倒し、右膝を床に強く打ちつけて骨折してしまった。	70 ～ 99	50
6	9～ 10	バックヤードの冷蔵室からパレットに入った商品を台車に移す際、冷蔵室の前に朝の搬入品が積まれており、扉が全開せず狭い空間で作業する事となり、豆腐・コンニャク・白滝の入った、約10kg程のパレットを持ち上げた時、背中に激痛が走り、一時呼吸が出来なくなった。	50 ～ 299	100
6	8～9	売場において、納豆が入ったバット（2段積み）をカゴ車からカット台車へ移そうとしてバットを持ち上げた時、腰に痛みがはしった。当日は大したことはないと思っただが、後日、痛みが酷くなった。	57 ～ 99	50
6	21～ 22	グロサリーバックヤードにおいて、カートラックを引き出した際に、隣の台車にのっていた卵12パック入りのダンボールが落下してしまい、咄嗟に左手を出した際に左手薬指に負荷がかかり骨折した。	60 ～ 99	50
6	14～ 15	品出しを終えて倉庫へ戻る途中（手には何も持っていなかった）に化粧品レジへお客様を案内し、化粧品スタッフへ引き継いだ後、来た方向へ後ずさりをした時に化粧品下にあった段ボールに躓き転倒し、手をついた際に負傷した。	62 ～ 49	30
		当社倉庫内において、横倒しになっているフレコン（トランスバック直径1.5m×高さ1.5m、重さ1t飼料米入）をフォークリフトで起こし立て掛ける作業中、隣に		

6	15～ 16	積んであった三段積（高さ3.5m）のフレコンを支えてあるパレットがずれて、最上段のフレコンが崩れ落ち、横倒しになっているフレコンの近くで屈んで、こぼれ落ちている玄米を拾い集めていた被災者の背後から当たり、前倒しになって地面に顔面・首を打ち負傷した。	59	1～ 9
6	13～ 14	店舗内バックルームにて備品の整理中、身長より低いガラス棚を持ち上げようとしたところ、棚板が外れてしまい、20枚ほど重なっていた棚板が足の上に落ちてきた。すぐに病院に行き、左足親指・人差し指・中指の粉碎骨折との診断を受けた。	35	10 ～ 29
6	20～ 21	5番レジから4番レジへお客様を誘導する時に、お客様のカゴを持って運んだ時に腰を痛めた。	22	50 ～ 99
6	11～ 12	荷台から入荷分の商品を下ろす際、段ボールが想定よりも重く、右手肩周りに痛みが発生した。	45	50 ～ 99
6	15～ 16	配達先の指定されている荷下ろし場所にて、商品約10kgの移動作業中に、持ち上げて膝を伸ばした時に腰に激痛がはしり、動くのが困難になった。	32	1～ 9
6	11～ 12	事業所フロア内に設置された棚の低い場所へマットを格納している際、膝を曲げずに無理な体勢で作業をしていたところ、股関節に痛みが生じた。	24	50 ～ 99
6	7～8	売場付近にて、加工肉をバックヤードに取りに行く際、置いてあった商品を避けようとして、上手く避けきれずに転倒した。	49	30 ～ 49
6	16～ 17	飲料を棚に補充するため、飲料の入った段ボールを、足を伸ばしたまま持ち上げようとしたところ（作業スペースが狭かったため）、その後の作業を再開出来ない程の急性腰痛症になった。	20	10 ～ 29
6	16～ 17	店舗内にて梱包用荷物を運搬中、通路進行方向に他作業をしている人がいた為、避けようとして避けた際、梱包用資材にぶつかり転倒し、膝を打った。	52	10 ～

				29
6	10~ 11	レジ業務を行っていたが、午前中はレジ人員に余裕があったため、日用品の品出し応援に入った。洗剤などが入った重たいオリコン（折り畳みコンテナ）を1人で持ち上げた際に、腰に痛みを感じた。その時は、少し痛みがあったが大丈夫と思い、午後はレジ業務にあたった。その日の夜に腰に痛みが出てきた。	50	~ 99
6	11~ 12	クッションフロア等床材を梱包する出荷場で、別の商品のチェックをしている時に、台車に乗せてあった重さ30kg程のクッションフロアが、安全バーが外れていたため、スタッフの右半身に倒れてきた。	39	~ 99
6	9~ 10	営業所内において、自社荷物の積み下ろし作業中、荷物（1980mm×900mm×100mm、360kg）を載せたパレットをフォークリフトで運ぶ途中、路上の段差を通過した際、荷物がバランスを崩したため、急いでフォークリフトを降車して荷物を支えようとしたが、支えきれずに荷物が転倒した。その際、逃げきれずに残した左足を挟み、負傷したものである。	26	~ 29
6	6~7	バックヤードで荷受作業中、カゴ台車の車輪が足に乗り上げ、右足の小指を骨折した。	40	~ 299
6	14~ 15	工場内で商品（アルミサッシ）を運んでいる際にバランスを崩し、右足を捻って捻挫した。	40	~ 29
6	9~ 10	店舗バックルームで、椅子に上がり納品された箱の整理をしていたところ、椅子から降りる際に足元にあったトレイの入った箱を踏み転倒した。	59	1~ 9
6	15~ 16	2F倉庫にて、1人でレジ袋のダンボール（15kg~20kg）を運搬中、持ち上げる際に腰に痛みがはしった。	26	~ 299
7	14~15	デリカ冷凍庫で原材料（縦25cm×横35cm×高さ20cm、重さ2kg）を取り出そうとした際、表面が凍っていたため、手から滑り落ちそうになり、それを防ごうとして左手を捻ってしまい、左手関節を捻挫した。	60	~ 99

7	13~14	朝の積み込み作業中、ステップに登り荷台に積まれた空箱を下ろし、ステップから地面に降りようと右足を下ろした。その際、右足が着地する前に左足の動作も開始してしまい、バランスを崩し転倒。左肘をコンクリートの地面に強打した。	33	~	49
7	8~9	店にて地下1階から地下2階へエレベーターで荷物の移動中、カゴ台車をエレベーターの中から外に出す際に、エレベーターの段差に台車のタイヤが引っかかり、台車に乗っていた荷物（飲料のケース）が落下し左頭部を直撃した。	23	~	49
7	8~9	海産物バックヤードにて、センター便入荷後、カゴ台車下部に積まれた真あじのケース（約12kg）をミニキャリアに下ろそうとしたところ、腰を十分に落とさずに作業したため、腰に負担がかかり、激痛が走る。	23	~	99
7	12~13	バックルームにおいて作業中、棚卸し準備のため商品の栄養ドリンク1ケース約15kgを積み上げていたところ左肩に痛みがはしった。右肩は、3年前に手術を受けたため左肩に過度な負荷をかけてしまった。様子を見ていたが痛みが引かなかった。	61	~	99
7	14~15	冷凍庫の一番奥にある棚の商品を取ろうとしたが、棚の前に荷物が入った段ボールが置いてあり、重たくて動かせなかったため、段ボール越しに棚上の商品を取ろうとした。その時に足元が滑ってしまい、右胸下の肋骨を段ボールに打ち付けてしまった。数日痛みを我慢して働いていた。診察の結果、肋骨にヒビが入っていた。	56	~	29
7	10~11	保育園の1歳児保育室で、座って事務仕事をしているときに、女兒が急に走り寄って来て、それを受け止めたときに体勢を崩し、右足の人差し指を骨折した。	34	~	499
7	11~12	資材館木材売場において作業中、2本のPPバンドでまとめられた状態の荷を外す際、誤ってPPバンドに足を引っかけてしまい転倒した。その際、パレットに接触し右こめかみ部分を裂傷し転倒時に床に右手首を着いたため骨折したものの。	67	~	299
7	8~9	店内牛乳冷ケース前で荷出しをしていたところ、立ちあがろうとしたら、牛乳コンテナに足をひっかけて、左膝をついて転んでしまった。	57	~	99

7	23~24	作業場の清掃中に足のバランスを失い、手にライスカース（ポリプロピレン製44cm×60cm×25cm、1つ約3キロ）を3つ持った状態でもろけ、メタルラックに右手を強打し、右手中指第3関節に打撲・挫傷を負った。	46	50 ~ 99
7	11~12	店内の飲料コーナー棚卸し作業をしている時に、5段まで積んであった2Lペットボトルの箱（縦19cm、横33cm、高さ31cm）を下ろそうとした時にバランスを崩し、ペットボトルの箱を持ったまま右側に倒れた。その時、右手首を床にぶつけてしまった。	59	100 ~ 299
7	13~14	レンタルDVDの管理作業中に作業のために置いていたダンボールに足をひっかけてまずいてこけた。	57	50 ~ 99
7	9~10	屋外資材セメント鉄筋売場にて、お客様の希望商品を奥の方から取り出そうとしてバランスを崩して転倒し、右ヒジを怪我した。	48	30 ~ 49
7	8~9	売場で平台から商品を移動していた際、商品（縦40cm×横60cm×高さ40cm・20kg）を勢いよく持ち上げたところ腰を痛めた。腰部傷病は今回初めて。	67	100 ~ 299
7	10~11	店内のフライヤーの掃除で、油の入れ換えのときに、ご飯の釜を持ったりしていたため、腰に痛みが出てきた。	63	1~ 9
7	11~12	店舗内の2L飲料売場で、カートラックに積んである商品を荷出しのため売場に降ろしていた。2L飲料6本入り段ボール（約12kg）を持ち上げた時、掴んだ指に負担がかかり、左手中指の靭帯が切れた。	40	10 ~ 29
7	4~5	食品売場で、ロングカートからカットカートへの荷物の移動作業を30分行き、商品の仕分けのため15cmから60cmの高さへ腰をひねりながら商品移動をしたところ、ぎっくり腰を発症し、腰を捻挫した。その際の荷物は縦60cm×横40cm×高さ15cm、重さ5kg。腰部傷病は今回初めて。	21	50 ~ 99
7	21~	ペット館バックヤードにおいて入荷した商品の入ったオリコンをパレットから台車へ積み替える作業をしていた所、商品の底砂（重さ10kg）が複数混入しているオ	21	100 ~

	22	リコンを積み替える際に腰に痛みが走った。1週間程はサポーターを着用して我慢していた。原因ははっきりしなかったが、ヘルニアと診断された。		299
7	16~ 17	店舗内にて生ビール樽（15?）を180cmの高さの棚から取出し作業中の怪我。樽を一旦持ち上げ肩に乗せた際、樽の尖っている部分が首に食い込んで衝撃が走った様な痛みを襲われた。	40	50 ~ 99
7	8~9	デイリー水物売場にて豆腐の品出し時豆腐ケースを持ち上げる時腰に痛みが走った。	53	50 ~ 99
7	9~ 10	店内牛乳売場で品出し作業中に発生した。カゴ車に4~5段積んだ牛乳ケースから商品ケースに、牛乳パックを左上から斜め右にかけて降ろす体勢で作業をしているときに、牛乳パックを持って振り向いたときに腰に激痛がはしり、そのまま立ち上がれなくなってしまった。	40	50 ~ 99
7	17~ 18	ツールカウンター床において作業中、床に置いてあった展示品のハンマードリル（電動工具、重量5~6kg）を買い物カゴに移し替えた際、膝を曲げて前傾姿勢だったため腰に痛みがはしった。	36	50 ~ 99
7	11~ 12	納入先のゴルフ場で、玉ねぎ（20kg）を納入中、食堂までの階段で荷物を持ったまま腰をひねった。	69	10 ~ 29
7	10~ 11	使用済みの棚板をカゴ台車に2段積みで立てかけて積んでいたところ、下段の棚板が斜めになっていたので積み直そうとして、上段の棚板を取り除いているときに棚板が倒れてきて、左手に当たった。	26	100 ~ 299
7	8~9	洗浄室で洗浄中に、食器を入れたバット（約20kg）をシンクへ移動する際に滑って体勢を崩し、腰に痛みが出た。その後、病院で腰部捻挫との診断を受けたが、後日に調理場で両手鍋（約22kg）を移動する際、さらに腰の痛みが悪化した。	34	100 ~ 299
7	9~ 10	開店前の準備中、レジサッカー台横にあるドライアイス自動販売機において、バックヤードにある冷凍庫からドライアイスの入った発泡スチロールを販売機まで運び、ドライアイスを自動販売機に補充する際、ドライアイスの重みにより手が滑	58	100 ~ 299

		り、発泡スチロールを持ったまま右手の甲を自販機にぶつけ、右手甲を骨折した。		
7	16～ 17	後方に什器を取りに行こうと走っていたところ、白線より外に出ていたゴンドラの脚部分に躓き、膝を強打した。痛みがひかないため、そのまま病院へ行った。	55	50 ～ 99
7	11～ 12	商品の整理・確認中に足首を捻った。	32	10 ～ 29
7	15～ 16	店内の飲料の整理・補充作業中、ジュースの段ボールを足元に置いていた。その上に乗り作業をしていたために、滑って転倒した。	44	10 ～ 29
7	10～ 11	台車（温冷カート）を動かしているとき、背中に痛みを感じた。その後、大きなカレー鍋を胸で支えるように抱える作業等を行ったところ、痛みにより徐々に立てられない状態となった。数回通院して検査した結果、背骨7番を圧迫骨折していた。	60	1～ 9
7	11～ 12	雨の日に、倉庫内で商品を納品場所に納品する際、商品の入ったダンボールを両手で抱えて持ち上げたとき、ダンボールの底からワインボトルが抜け落ち、右足親指を骨折した。	39	1～ 9
9	8～9	当社にて、店内で商品品出しに使ったカゴ車を片付けるため、カゴ車3台（1台約20kg）を積み、店舗入口から外へまとめて運び出した際、カゴ車同士がぶつかった衝撃でカゴ車の車輪1つにロックがかかってしまい、カゴ車3台がバランスを崩し右足に倒れてきて負傷。	26	10 ～ 29
9	20～ 21	屋外用土売場で品出し作業を終えて片づけ中に、照明が消えて暗くなり、空の木製パレット（110×140×13cm）に気づかずにつまずき、ころばないように右足で踏ん張ったさいに右足をねじって、右足甲の立方骨が欠けた。	16	50 ～ 99
9	14～ 15	商品の棚出しのため、入荷した商品のダンボールを運んで下す作業をしている際、腰に痛みを感じた。	41	1～ 9
		店内中央売場において、商品撤去作業中、商品を入れた折りたたみコンテナ（重量		

9	11～ 12	約20kg、縦36×横53×高さ32cm) を積もうとしたところ、重量があったため左手薬指第一関節を捻った。その後、湿布をして業務をしていたが、時間の経過とともに痛みが増してきた為受診した。	38	1～ 9
9	23～ 24	閉店前に牛乳（1ケース約12kg）を補充しているときに腰の違和感を感じ、大きなくしゃみした際、再度痛みを感じる。翌朝、立ち上がったら腰に強烈な痛みが走り、動けなくなった為安静にする。後日、救急車を呼び、肩に痛み止めを打ってもらうが、夜には左足の尻から踵まで痺れが走り、初診を受けた。	47	50 ～ 99
9	10～ 11	店舗内倉庫において、品出し作業中、パレット4段積み位置（高さ140cm）から、日用品商品入りのオリコン（12kg）を移動させる際に腰に痛みが走り負傷した。	26	50 ～ 99
9	13～ 14	当事業場において、同社惣菜部門より届いた台車（高さ2メートル程度）から商品の入ったケースを出していた際、台車とケースの間に右手を挟んでしまい負傷したものである。	54	50 ～ 99
9	12～ 13	店内入り口付近に陳列していた、炭酸飲料水50本入りケース（約14kg）を買い物カートに積もうとしていたお客様を手伝っていたときに、腰に痛みが走り、そのまま店内倉庫に戻り、片づけをしようとしたところ、痛みが急激に増して、倉庫入口付近でうずくまり動けなくなった。	55	30 ～ 49
9	9～ 10	店内7Fバックヤードにて納品（ダンボール入りのカレンダー）を仕分け作業中、腰に痛みを発生した。	34	50 ～ 99
9	18～ 19	水産作業場にて、まな板（80×90、20kg）を4枚洗ってシンクから別の場所に動かそうとした時に、腰を捻ってしまい負傷した。	58	100 ～ 299
9	9～ 10	青果冷ケース前で、荷下ろし作業中、カートラ下段から大根の箱（箱に付いている平テープ）を引っ張りずらそうとした時、腰の下あたり（左側）がピキッと張り、攣ったようになった。	41	10 ～ 29
		店内オートスロープ（坂状のエスカレーター）で、地下1階から1階へ商品のペッ		100

9	7~8	トフードの在庫が入ったオリコン5段積み（専用のキャスター付台車に積載、ストッパー無し、重量約20kg）を後ろから押さえて運搬していた際に、体勢を崩したため右足で踏んばったところ、右足ふくらはぎを痛めた。	54	~ 299
9	16~ 17	当社出先のホーム内厨房にて勤務中、ホットウォーマーの棚（高さ約130cm）から、重さ約4.5kgの料理（豚肉の甘辛炒め）が入ったトレイを引き出した時、腰に痛みが走った、さらにそのまま右側に振り向いた時、腰に2度目の痛みがあった。主治医の診断書は「腰椎捻挫、腰椎椎間板症、左坐骨神経痛」だったが、当該従業員の強い希望で労災申請した。労災申請中は労働基準監督署労災課から、「当初、腰の捻挫や神経痛と診断されたが、労災請求の審査中に『腰椎圧迫骨折』が確認されたため、労災認定される運びとなった」という連絡が入り、労働者私傷病報告書の提出を求められたため、本書類を提出する。	64	10 ~ 29
9	8~9	日配品の品出しの作業中、カゴ車（高さ160cm）に積まれた牛乳の入ったプラスチックのケース（1?×12本入り、高さ30cm×5段）を降ろし、降ろしたケースを台車へ乗せようと持ち上げた時に腰を痛めた。	36	30 ~ 49
9	15~ 16	店内、ハム加工品売場に於いて品出し陳列をしていた多段カートに積んでいた商品の入った段ボール箱（約2kg）を持って歩き出そうとした際、左足を捻ってしまふ。バキッという音がして激痛に見舞われた、激痛は治まらず増すばかりであったため医療機関を受診、左足小指を骨折。	48	100 ~ 299
9	19~ 20	お酒売場特売場に於いて、自身の左側にある売場にチューハイを積み上げる為、カット台車からチューハイ2ケース（約17kg）をいつぺんに抱えて、腰を左側に曲げる様な体勢で積み上げた為、腰に激痛を感じた。	36	100 ~ 299
9	17~ 18	営業所倉庫内にて、商品検品作業中、検品台が濡れており、商品が滑って検品台から落下、左足に当たってしまい負傷した。	34	10 ~ 29
9	11~ 12	保存食を入り口から保存庫へ運び、保存食を下ろす際に腰からグキグキと音がして痛めた。	55	1~ 9
9	11~	調理場にて他従業員がパッカーのラップを交換する際、ラップの外包装袋のみを持って運んでいたため、ラップが重みで袋を突き破り、落下した。その際、落下	47	10 ~

	12	地点に被災者の右足があり、骨折した。		29
9	22～ 23	店内で、商品の伝票をとるために事務室へ入ろうとしたとき、事務室入口の手前に置いてあった商品（飲料）の箱につまずいて、前向きに転倒し負傷した。	51	10 ～ 29
10	13～ 14	テーパー箱を両手で持ち、バックルームへ片付けようと歩いていた時、売出準備でPOPを入れた買い物カゴにつまずき、身体の右側から転倒、顔面、右肘を床に強打した。	50	10 ～ 29
10	15～ 16	園芸用の牛ふん40L（1袋17kg）の補充作業中、1回目の補充で8袋ほど台車に積んで在庫置場から30m程離れた園芸売場まで運んで補充し、2回目の補充で4袋ほど台車に積んだところで右足ふくらはぎに激しい痛みを感じた。	53	30 ～ 49
10	11～ 12	店舗内ピットにおいて、バルンサーを使用して作業していたところ、死角から別の人が作業していたタイヤがイレギュラーバウンドしたことにより転がり飛び、それが右膝に直撃したもの。この事故により歩けなくなる程の痛みがあった。	31	1～ 9
10	8～9	倉庫内において、台の上に置いたトタン成型機の上に平行に仮置きしていたバラ積みコンパネ（180cm×90cm×12mm）を焼く100枚移動するため、成型機のコンパネの前の部分に上り、コンパネにワイヤーを焼く準備を始めた。コンパネの状況を確認するため、コンパネに向かって左側下の出ていたコンパネのあて紙部分の下に成型機が支えてあるのと思い、左足をかけたところ支えのないところで、あて紙が被災者を支えることができなく高さ150cmからトタン製品の上に落ちた。	52	10 ～ 29
10	20～ 21	売場で品出し作業中、ビール箱（縦40cm×横27cm×高さ13cm、高さ5kg）を持つとうとしたところ、手が滑って箱を落としそうになり、右手で支えようとして右手小指を打撲し亀裂骨折した。	54	50 ～ 99
10	13～ 14	4tトラックの荷台でワラ積み作業中に、パレットから車の荷台に転倒した。	65	1～ 9
10	13～ 14	当社トラック専用のピット内において、トラック用のスチールホイールを、トラックから荷降ろしするとき、手を滑らせて荷物を右足に落としてしまい、右足親指を骨折したものである。	44	1～ 9

10	8～9	食品売場で、加工商品の品出しの業務を行っている際、ダンボールへ躓いた関係で左下腿が置いてあった折り畳式コンテナの角に突き刺さってしまい、その結果、15針縫合する負傷をしてしまった。	45	100～299
10	14～15	会社倉庫内で、お客様へ発送する荷物（レコードプレーヤー）の梱包、積換作業中に、梱包を終えて荷物を持ち上げた際に、目測よりも重量があった為（実重量30kg）、腰に、急性腰痛症を発症した。	30	10～29
10	10～11	店舗にて納品作業中、カップラーメンのダンボールを右手でつかんだ際に、捻って痛めた。	29	10～29
10	10～11	農産売場で、腰を曲げて前かがみでバナナのに入ったコンテナ（縦60cm×横45cm×高さ30cm、重さ25kg）を持ち上げようとした際、腰を痛めた。腰部傷病は今回初めてである。	52	30～49
10	12～13	派遣として業務に携わっていた。その日は、10kgほどの箱を運ぶ作業があり、数人で玄関から室内に移動する作業中、腰に少し痛みを感じたがそのまま続けていたところに、後方にあった商品のダンボールに気づかず、そのダンボールに腰をぶつけ、強い痛みを感じた。その後も痛みを我慢して仕事を続けていたが、治ると思っていた痛みはひどくなり、接骨院に症状をみてもらったところ腰部の捻挫と診断された。	44	—
10	17～18	バックヤードにて商品のストックしているダンボール箱を取り出そうと、棚から下ろす作業中に腰を痛める。	38	1～9
10	11～12	青果バックヤード作業場にて、野菜が入ってる箱を台車から運び出すため持ち上げたところ、左手の親指付け根の部分を強く捻ったため、赤く腫れ骨にも強い痛みを感じた。	36	100～299
10	15～16	オムツ売場で商品出しをしている時に、ベビーオムツが肩へ落下。右肩が上らなくなった。本人の隣で、脚立に乗って棚上のオムツを品出ししていた他の店員が、オムツを棚に押しこんだ際、その反動で押しこんだオムツの2つ程隣に入れてあった別のオムツが押し出され、被災者の肩に落下したもの。	65	10～29

10	18～ 19	デイリー冷蔵庫内で豆腐の補充のため、パレットを移動させていた。パレットは豆腐24丁で約1.5kg。左のロング台車から右の台車に移す作業で上の段からはじめて、4段め（床から50cm）を持ち上げて、右の台車（80cm）に置こうとした時、腰に激痛がきて動けなくなった。	55	50 ～ 99
10	11～ 12	外食宅配の出発前、冷凍庫にて基冷剤を取り出していたところ腰に違和感を感じた。その後、お届けのため配送に出でお届けをしているうちに痛みがはげしくなった。	35	30 ～ 49
11	10～ 11	生ゴミを捨てようとした際、思っていたよりも重く、腰に負担がかかった。当日病院を受診したが、数日経っても症状が改善しない為、別の病院へ転院した。	65	500 ～ 999
11	9～ 10	売場で品出しの際、冷蔵ケースへ入れようとカートラックに積んであった飲料12本入り容器（縦25cm×横40cm×高さ35cm・12kg）を持ち上げ降ろしたところ、腰部に違和感を感じ痛み出した。腰部傷病は今回初めて。（荷物の上げ下ろしを15分程行った後の事故）	35	100 ～ 299
11	9～ 10	産業廃棄物置場で廃ダンボールの片付け作業をしている時に、満杯になったコンテナから空のコンテナへ移ろうとして足を滑らせコンテナの縁部分に右脇腹をぶつけ通院したところ、肋骨6か所骨折と右肺気胸と診断された。	61	100 ～ 299
11	8～9	店の売場通路において、開店前の品出し作業をしていた際、高さ1m70cm弱程の移動式の棚から、背伸びをして商品を降ろそうとしたところ、商品が入った重さ約1kgの段ボールが落下し、頭部に当たり負傷したものである。	63	50 ～ 99
11	12～ 13	利用者宅へ移動中、自転車走行中に転倒し受傷した。	32	30 ～ 49
11	12～ 13	厨房から洗浄場へ移動する際プラスチック製の食材ボックスを扉にぶつけてしまい、衝撃で自分の胸を強打してしまい負傷した。物を運ぶ際前方が見えなかったのが原因で事故になったと思われる。	61	10 ～ 29
	15～	店内にて、1階後方で、盗難防止用のセーフアーケースに化粧品をセットしようと		100

11	16	してケースを保管してあるバットを持ち上げようとしたところ、腰を痛めた。	48	～ 299
11	8～9	構内でキャスター付ガラスラックを4人で動かしている時に、キャスターで左足を轆いてしまった。	35	50 ～ 99
11	8～9	牛乳箱を裏返し土台にして商品陳列をしていた。牛乳箱から降りる時に床に商品があり避けようとしたら、バランスを崩し後方に転倒してしまった。転倒の際に右手首を痛めてしまい痛みがあったため病院に行き、治療してもらった。	67	50 ～ 99
11	11～ 12	事務所出入口で靴を履く際、普段は無い台車と荷物が置いてありスペースが狭くなっていたため、バランスを崩し、左側に置いてあった荷物に左足小指をぶつけ骨折した。	61	50 ～ 99
11	10～ 11	工場パス冷蔵庫からステンレス製の番重（ゼラチン）を運搬中、ブラスト冷蔵庫扉付近が濡れた状態で足元が滑り体をひねった、その際付近のクレート（つゆ等保管）に右手をぶつけた。手の痛みがとれない為、病院へ行き右脇腹2箇所骨折が判明した。	55	100 ～ 299
11	12～ 13	惣菜加工室で寿司のトレーの片付けをしようとしてコンテナの上に乗った時に、コンテナが崩れて落下した。	33	50 ～ 99
11	15～ 16	畜産冷蔵庫内で冷蔵庫整理及び荷物を移動させているところ、荷物を持ったまま、振り返ったところ、腰に痛みが発生した。	64	100 ～ 299
11	15～ 16	食品庫内で翌日の米（朝・昼分22kg）を計量し、2回に分けて厨房内に運ぼうとして米を持ち上げた際、腰を痛めた。翌日になっても痛みが引かないため受診した。	33	10 ～ 29
11	8～9	パンコーナーで補充時、パンケースを持って移動中、足元のパンケースに躓き転倒した。	55	50 ～ 99

11	10~ 11	厨房内で10kgのシャリ箱を定位置に移動し寿司を製造していたら背中の辺りが痛くなり、その後激痛が走った。痛みが治まらず、2日後に病院へ行った。	65	1~ 9
12	1~2	おせち料理の配送品作りのため、トラックに積んでいたおせち料理が4ヶ程度入った段ボールを受け取り、運搬用の台車に載せる作業中、右から左を向いたときに腰をひねり、強い痛みがはした。翌日以降も痛みや痺れが改善せず、起き上がりや立ち上りの動作もつらいため医療機関を受診した。	38	500 ~ 999
12	10~11	すじこのご飯付き試食を実施中、ご飯をタッパーに小分けし実施場所に戻る際、近くにあった空箱に足をひっかけつまずき、右手首と左脇を強打し、骨折した。	67	10 ~ 29
12	9~10	バックの冷蔵庫から、売場に台車に載った番重（惣菜入り）を運んだ。2個の連結台車のうち1個がレジ前近くで外れてしまったようだが、それに気付かなかった。手を離れたところ番重のバランスが崩れ、とっさに支えようとして番重が足に当たり、左膝の靭帯を損傷した。	60	10 ~ 29
12	11~12	店舗のレジ前にて、炊飯器が2つ入っている段ボールを足元に落とした（約50cm×70cm）。	38	50 ~ 99
12	19~20	倉庫の中で作業中に、ビールの19?樽を移動させている途中で突然右足から腰にかけて激痛が走り、動けなくなってしまった。	43	1~ 9
12	15~16	店内調味料通路で商品の品出しをしている際、商品（めんつゆ1100ml、6本入り1ケース×2、バンドル巻）の1ケースが落ちかけたのを持ち直した時、右手首の筋を痛めてしまった。	40	100 ~ 299
12	8~9	空の牛乳ケースを載せたカゴ車を片付けようと空台車置場に移動させていた。横に押した際、車輪が動かず載せていた牛乳ケースが倒れ、玉子台車にあたった。そのとき、自分に向かって倒れてきたが、避けきれず左足甲にあたり打撲した。	65	100 ~ 299
12	17~18	水産作業場で、原材料（縦50cm×横30cm×高さ30cm、重さ20kg）を移動しようと持ち上げた際、重い荷物の反動で急に腰に痛みが走った。	35	300 ~ 499

12	6~7	朝の開錠後、シャッターを開けバックヤードにある在庫の6輪台車を外に出す作業中、誤って自身の左足指にパレットをのせてしまった。	37	100 ~ 299
12	20~21	当月に入ってからセール商材の値札付の為、シャンプーや大容量の化粧水が入った段ボールを運び、商品の値札付、棚にしまうという作業を繰り返していた。しばらく経った日の勤務終了後、左手首に痛みを感じた。その後は少しの痛みがあったが通常通りに勤務をしていたが、月末に左手首に強い痛みが走った。そのまま勤務を続けたが、夜に帰宅した際、肩にかけた鞆を下ろそうと手をかけたときに左手首に激しい痛みがあり、翌日に整形外科を受診した。	20	100 ~ 299
12	11~12	廃棄ダンボールの貯蔵場所へ向かうため、両手にダンボールを持ち、地下厨房から地上屋外への坂道を駆け上がった際、直前に冷蔵庫で作業しており、体が冷えていたのもあり、右ふくらはぎの筋肉がブチッと切れたようになり、病院を受診した。	46	1~ 9
12	14~15	倉庫内にて1人で配送準備の作業を行っていたところ、2段積みの上段の洗濯機（重量30kg）を自分の胸で受けとめ下に降ろす際、うまく受けとめられず、洗濯機が膝に当たり負傷した。	44	1~ 9
12	15~16	駐車場にて、客が売却するために持ち込んだコミック本が入ったダンボール箱（60cm×80cm×40cm程度、重さ約30kg、200冊程度）を車から店舗内へ運ぼうと持ち上げた際、予想よりも重く、ダンボール箱を落としそうになったため、咄嗟に下から支えていた右手に力を入れたところ、激痛を感じ負傷した。	24	10 ~ 29
12	12~13	店舗1階農産加工場で、キャベツの入った箱を持ち上げたとき、腰に痛みがでた。	19	100 ~ 299
12	9~10	ライスセンター倉庫内にて、米の積み込み作業中、リフトでパレット積みされた米のうち、2段重ねの上段を取ろうとしたところ、上段の米が片方に崩れそうになったため、リフトを降りて手で直そうとしたとき、上段のパレット積みの米が落下し、米の下敷きになった。	33	10 ~ 29
12	7~8	店内惣菜売場で商品を補充中、ミニキャリアに積んでいたコンテナを持ち上げようとしたが、指がコンテナにかからず、バランスを崩して後ろ向きに転倒し、左肩を	56	50 ~

		強打して脱臼した。		99
12	15~16	被災者（身長150cm）が、厨房の控え室（備品等を保管）で棚の上（180cm）のラップを整理しようとして背伸びをした際、足元に置いてあった箱（30cm×30cm×30cm）に引っ掛かり、腰から床に尻もちをつき、後ろの扉に背中を打ちつけた。	63	1~9
12	14~15	店内で歩行中、ダンボール箱に躓いて転倒し、左膝を打って骨折した。	62	1~9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html